

認定NPO法人 キッズドア基金

ANNUAL REPORT 2022

2022年度 事業報告

子ども達が平等に機会を手にする社会へ



KIDSDOOR
FUND

認定NPO法人キッズドア基金

認定 NPO法人キッズドア基金 代表理事 松見幸太郎



認定NPO法人キッズドア基金は、2019年度より、低所得家庭の中高生の進学を支援する奨学金を支給しています。

2022年度は、奨学金支給人数を前年度比1.5倍の2043人へに拡大することができました。2022年度に実施した奨学金プログラムの内容、アンケート調査からわかる受給ご家庭の状況、受給生からの声をお届けします。

大学進学後の奨学金は充実化が図られてきた一方で、低所得家庭からの進学には、塾・予備校の費用、受験料・入学金など、進学前の段階で、経済面・学習面・情報面において多くのハードルがあり、明らかな教育格差があります。

コロナ禍が収束してもなお、特にひとり親・非正規雇用の保護者を中心に、雇用の悪化や収入減が継続しています。受給者アンケートからは、「子どもに人生を諦めさせずにすんだ」、「この奨学金がなければ入学金を支払えなかった」、「精神的に支えられた」、「英検奨学金があることで初めて英検を受けた」、「奨学金で受験した英検の結果を受験に活用できた」など、多くのメッセージが届きました。

キッズドア基金の奨学金プログラムは、企業・個人からの多大なる寄付によって支えられています。この場を借りて、改めてお礼を申し上げます。

【目次】

P2	ご挨拶	P9	英検奨学金
P3	奨学金支給実績	P10	新生活準備奨学金
P4	受給ご家庭の状況	P11	会計報告・支援企業
P5	ゴールドマン・サックス大学受験給付型奨学金	P12	団体概要
P8	進学応援奨学金 supported by 日本生命		



2023年3月 “GS奨学金フェアウェル・パーティ” にて、受給生、GS奨学金プロジェクトスタッフと

これまでの歩み

2018-2019
奨学金受給者27名

認定
取得

- 英検奨学金・新生活準備奨学金を小規模スタート
- ニーズ調査、奨学金設計
- 寄付受け入れ体制の構築

2020
奨学金受給者764名

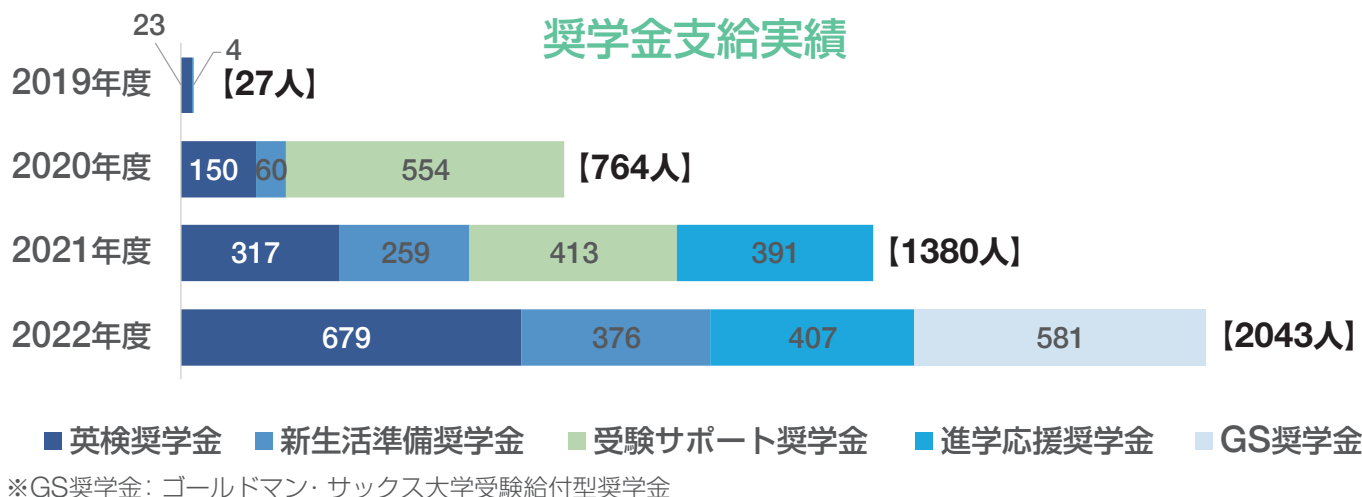
- クラウドファンディング初挑戦
- 高校生受験支援奨学金スタート
- 個人・企業寄付の開拓
- スタートアップ助成10団体

2021
奨学金受給者1380名

- クラウドファンディング2回目
- 既存奨学金の増員
- 進学応援奨学金開始
- 個人・大口寄付の拡大

2022
奨学金受給者2043名

- GS奨学金*開始
- 既存奨学金の継続・受給者増
- 調査・政策提言
- 受給者後追い調査・分析



2022年度 奨学金支給実績

2022年7月

ゴールドマン・サックス
大学受験給付型奨学金

5万円×581名+受験伴走支援
+10万円×497名(合格後)

大学・短大進学を希望する、高3・一浪生へ、進学準備のための奨学金5万円と、合格後に10万円を支給。
姉妹団体の認定NPO法人キッズドアより、オンラインを活用した受験伴走支援を提供。

2021年11月

進学応援奨学金
supported by 日本生命

5万円×407名

大学・短大・専門学校進学を希望する、高3・一浪生へ、進学準備のための5万円を支給。

2022年
8月/12月

英検奨学金
第2回(夏)・第3回(冬)

平均7,500円×679名*
※延べ人数

中学生へ、英検受験代相当を奨学金として支給。

2023年3月

新生活準備奨学金

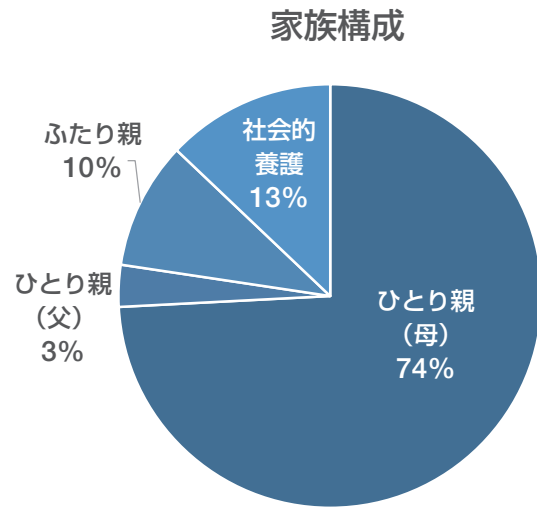
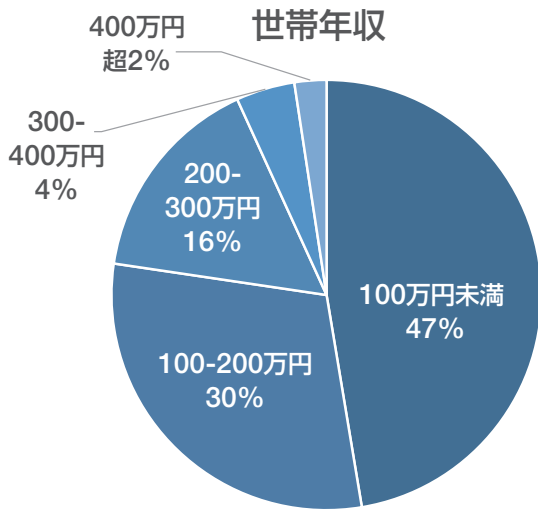
10万円×376名
対象：高3・浪人

進学・就職する高3・一浪生へ、新生活準備を支援する奨学金を支給

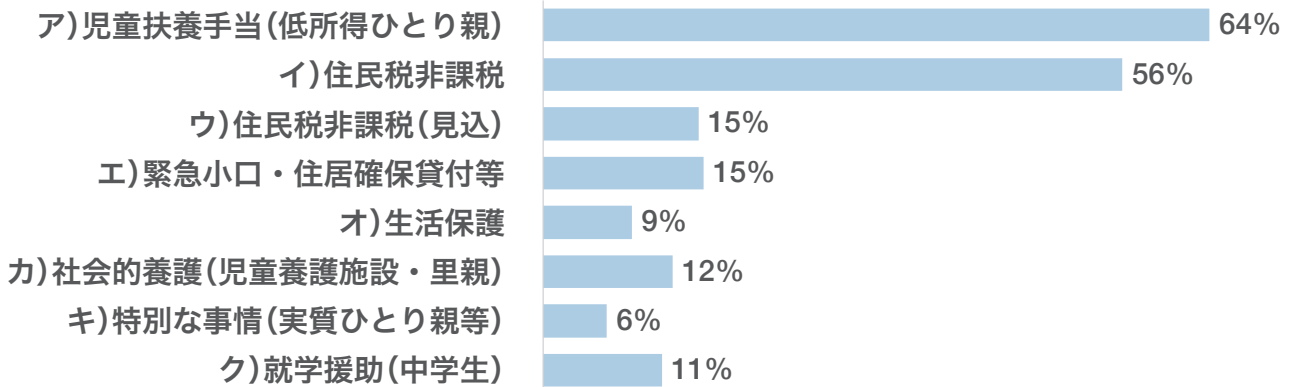
受給ご家庭の状況※

※2022年度に支給した4奨学受給者2034名(重複あり、延べ人数)

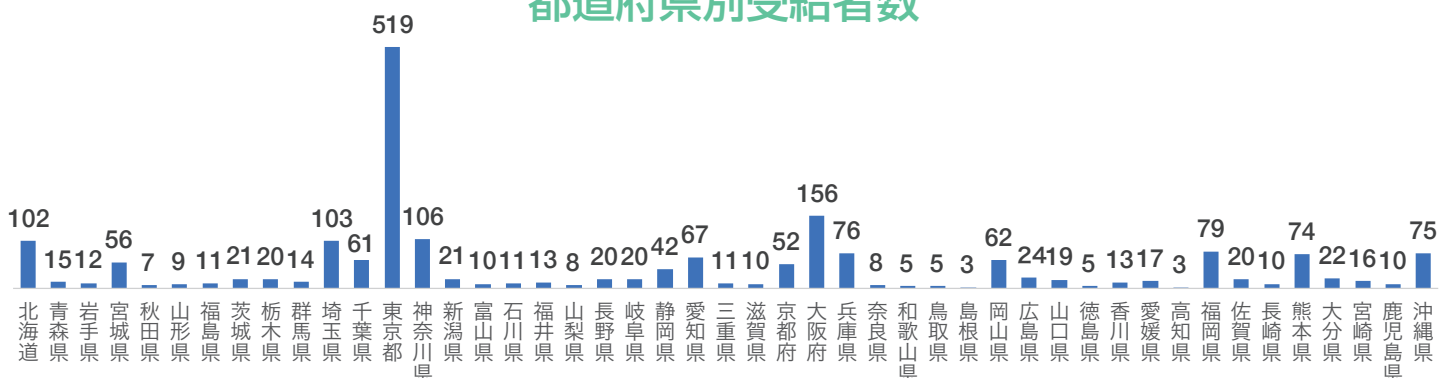
受給ご家庭はひとり親・非正規雇用のご家庭が多く、コロナ禍が収束しても、収入や雇用への影響は継続しています。また、物価高の影響が家計をひっ迫し、進学準備資金を捻出できないという声が多く届いています。



奨学金応募要件 (複数回答可)



都道府県別受給者数



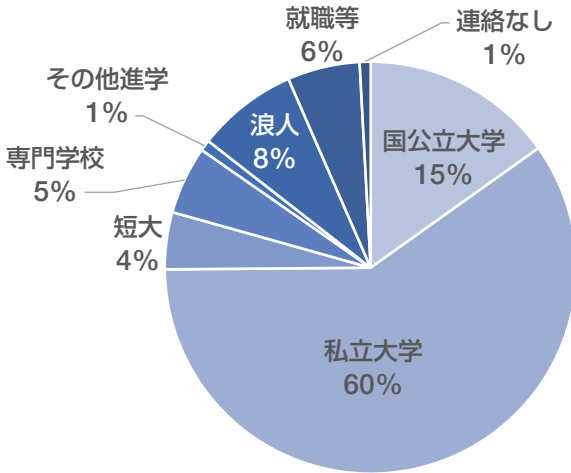
ゴールドマン・サックス大学受験給付型奨学金(1)

7月に581名に受験応援金5万円を支給し、その後2月まで、姉妹団体の認定NPOキッズドアからの受験伴走支援で、進学をサポートしました。合格報告が届いた497名へ入学準備金10万円を支給しました。

□ 応援パック(受験ガイド・文具)の送付(3回)

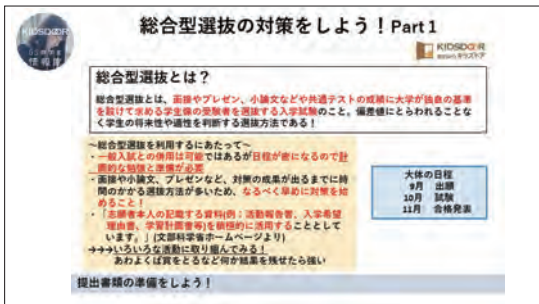
受験ガイドブックや文具、合格祈願グッズを送付し、GS社の社員ボランティアがパッキングを担当しました。

受給生の進路(581名)



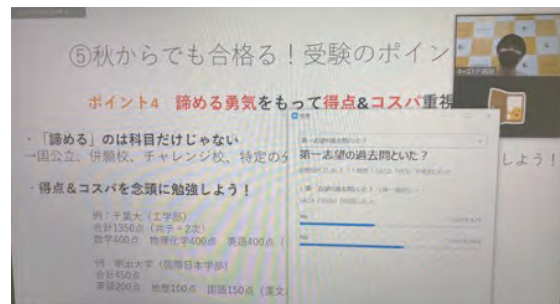
□ LINE 情報支援

週に1回、受験対策、奨学金、応援メッセージ、セミナー情報を配信。



□ 受験対策セミナー

9月に受験対策セミナーを開催



□ 奨学金セミナー

3月に大学入学後の奨学金についてのセミナーを開催



□ GS 奨学金・フェアウェルパーティ

受給生(希望者)の進学のお祝いと新生活を励ますフェアウェルパーティを都内某所で開催



ゴールドマン・サックス大学受験給付型奨学金(2)

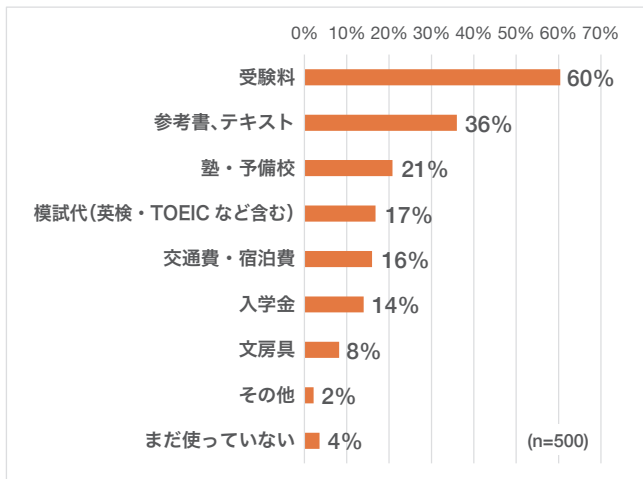
進路が決まった2023年3月に保護者・受給者を対象にアンケート調査を実施しました。

- アンケート調査方法: WEBアンケート、2023年3月実施
- 回答数: 保護者500件(回答率86%)、受験生302件(回答率52%)

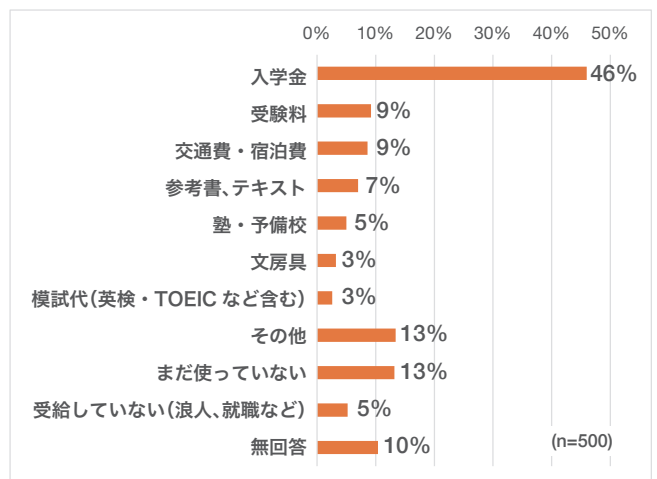
〈保護者アンケート調査から〉

- 奨学金の使途は受験料(受験応援金5万円)、入学金(入学準備金10万円)が最多だった。
- **経済的理由による進学への影響は「塾に通えなかった、減らした」が44%で、進学に必要な支援として「受験料の免除・補助」と70%超の保護者が回答した。**
“生まれた環境で進学の道を閉ざされることなく、希望すればどの子供も進学できるようになってほしい”といった、経済的格差が子どもの進路選択に影響を与えている現状を是正してほしいという声が目立つ。
- **子どもが受験をしたことで自身や家庭にいい影響があったと89%が回答。**
“子どもが将来の夢に近づいた、選択肢が広がった”、“貧困と低学歴連鎖です。初めて大学進学させる事が出来、心から良かった”等のコメントがあった。

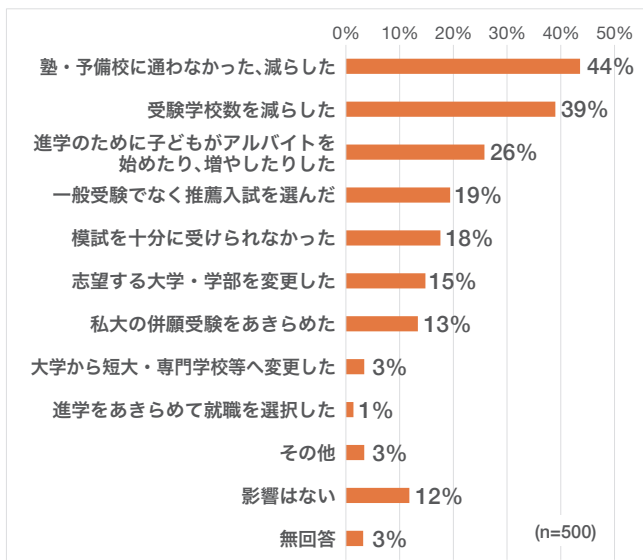
受験応援金(5万円)の使い道(複数回答)



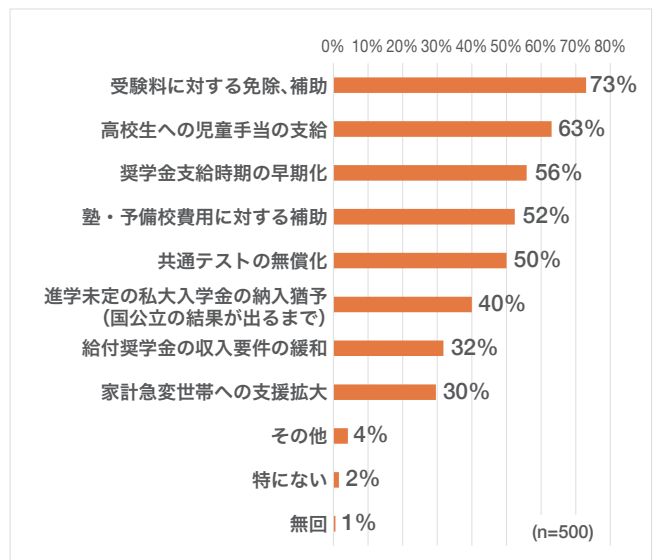
入学準備金(10万円)の使い道(複数回答)



経済的理由による子どもの進学への影響(複数回答)



進学に関して必要な支援(複数回答)



〈受験生アンケート調査から〉

●経済的苦境は、受験生の進学に大きく影響している。

受験費用について保護者に気を遣った:93%、

進学後の金銭面が不安:72%、

受験・進学を諦めようと思ったことがある:31%。

●受験期間の悩みとしては、成績の伸び悩み、塾に行けな
いこと、アルバイトとの両立などが挙げられた。

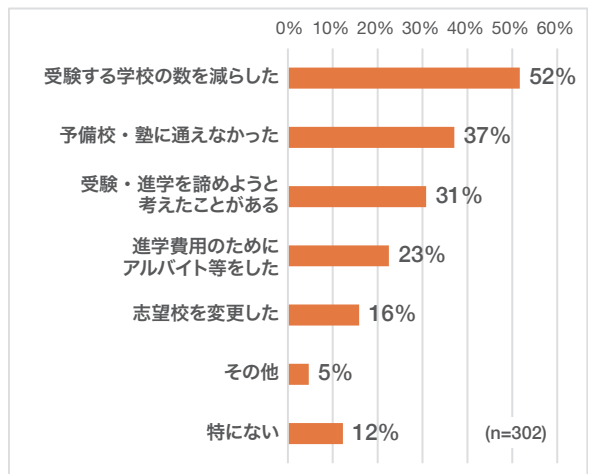
**「周りの生徒と比べて勉強できる環境が全く違うことに
経済的格差を感じた」「塾を利用していないと受験情報
の入手が難しかった」**等のコメントがあった。

●95%が「受験をしてよかった」と回答する一方で、
「大人になるのが楽しみか」「今の社会は公正だ(正直な
人や頑張っている人が報われる)」と等の質問に対して、

現状や将来に対する前向きな気持ちが減衰傾向。(2022年7月アンケートとの比較)。

受験・進学における経済的格差の影響を改めて実感し、将来に対する希望や、社会への信頼感が揺らい
でいる状況が伺える。

経済的理由による進学への影響(複数回答)



ゴールドマン・サックス大学受験給付型奨学金(3)

お金がないので就職という選択肢
か本人の中には、ありませんでした。
自分も夢に向かうことができるんだ!
という前向きな気持ちに変わったよう
に思えます。

最後まで子供が頑張れたのも、途切
れることのない応援メッセージや郵
便物など、皆さまの支えがあったから
だと思えます。

年度の早い時期にご支援を頂いたお
かげで、受験費用や交通費を不安に
思うことなく大学を選ぶことができ
ました。

保護者からの声

周りから「掛けるところが違うの
では?大学進学は贅沢」というよ
うな言葉すらかけられました。
が、貧困の連鎖を断ち切るには、
学を身につけることからスター
トだと感じています。

奨学金をいただいたことがき
っかけで、ひとり親だと大学は無
理だという固定観念がうすれ、
大学生活に希望を持てる形で
受験することができました。

母と娘の親子ふたり、経済的に誰に
も頼れない状況の中で、唯一御社だ
けが私たち親子にとっての支えで
した。このたび念願の国立大学医学部
医学科より合格をいただくことが
できました。

就職するもんだと思ってたのですが、
高3の春に「最初から大学行くために
テストも頑張ってた」と無口な息子の
本心を初めて聞きました。ずっと学年
首位で、秘かに有言実行していた息
子の頑張りを知ると、応援するしかあ
りませんでした。

金銭的に私立の大学には通えないの
で、国公立に一発合格しなくてはなら
ないというストレスとプレッシャーに
悩まされた。

進路の選択肢が増えるのがすごく有
難いです。お金を理由に諦めなくて
いいのがすごく嬉しいです。

金銭面だけでなく、LINEでの模試や
受験対策のアドバイスなど、ありが
とうございました。今、本当に大学に通
えること自体が夢のようです。

受験生からの声

いつもちょうどいいタイミング
で必要な受験に関する情報を
教えて頂き本当に助かりまし
た。合格グッズも応援してい
ただいているんだと感じて、心強
い気持ちになりました。

受験期にもアルバイトをせざる
を得ない状況で、普通の生活を
している友人に嫉妬した。

たくさんの学校は受けられないので、
志望校は1つに絞ろうと思っていたの
ですが、少し上のレベルの学校にも挑
戦することができました。

沢山の情報を頂けて効率よく勉強に
励めたこと、受験にかかる費用で不安
が募る中、少しでも安心して受験生
活を送れたこと。本当に助かりまし
た。

進学応援奨学金 supported by 日本生命

2022年11月に進学支援のための奨学金5万円を407名に支給しました。

□ 応援パックの送付

2022年12月に、直筆メッセージを同封し、心を込めてパッキング、送付しました。

「共通テスト前励まされました」、「応援メッセージ、ひとつひとつに目を通して、励みになりました」などの声が届きました。



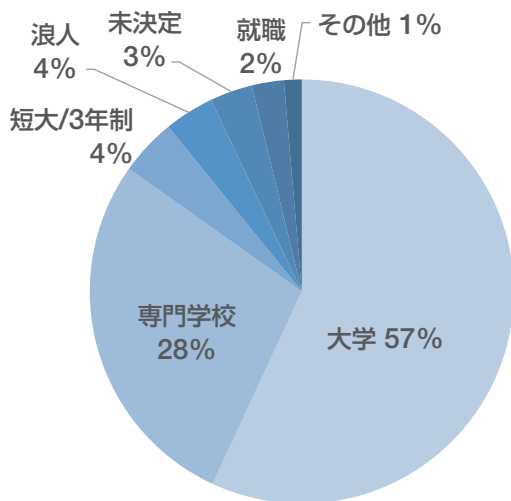
〈アンケート調査から〉

進路が決まった2023年3月に保護者・受給者を対象にアンケート調査を実施しました。

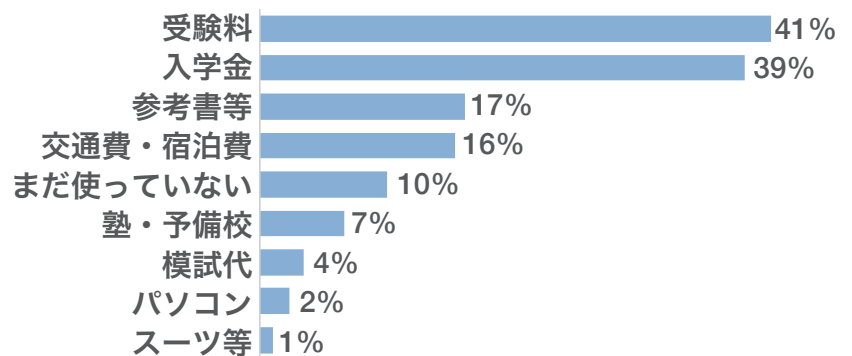
● アンケート調査方法: WEBアンケート、2023年3月実施

● 回答数: 369 (回答率91%)

受給生の進路



奨学金 5万円の使途(複数回答可)



どう足掻いても収入は増える事なく、さまざまな高騰にお先真っ暗な状況の中、一筋の光が差し込んだ様でした。(保護者)

家計は厳しく、食べるものを1日一食にしたり、子供だけおかず用意したりして毎日寝れない日々がありました。この5万円はとても大きく、息子が進学して学びたいことを叶えてあげられました。(保護者)

一人一人のメッセージカード、有難うございました。コロナ禍で人との交流が少ない時期だったので、親子で感動しました。(保護者)

娘は無事、入学致しました。心のこもったカード。今も大切に封筒に入れてます。引越先にも持って行くようです。優しい気持ちをありがとうございました。(保護者)

金銭面に不安を感じ、進路選択に悩んでいた時に支援金を知り希望が持てました。(受験生)

共通テストを目前に精神的にも追い詰められていた時期でしたので、温かい直筆のメッセージはとても励みになりました。(受験生)

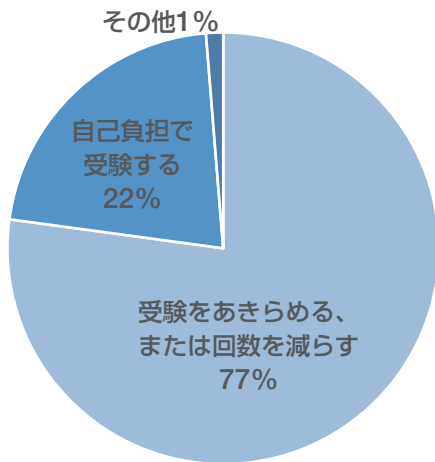
英検奨学金

2022年8月に292名、2022年12月に387名、合計679名に、英検受験代相当の奨学金(4級～1級、4,900円～12,600円)を支給しました。

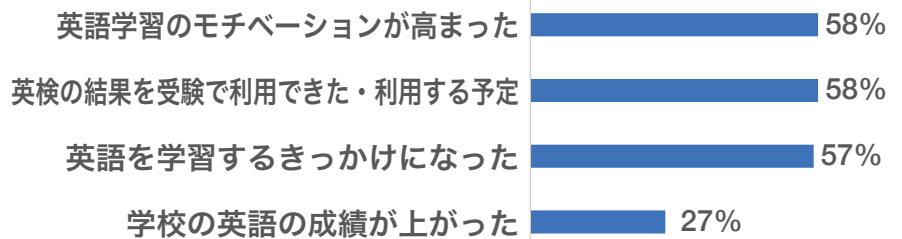
〈アンケート調査から〉

- アンケート調査方法: WEBアンケート、アンケート回答558名(回答率81%)
2023年12月(英検奨学金第2回)、2023年3月(英検奨学金第3回)実施
- 英検は学校教育や受験において重視されている民間試験であり、英検の受験、学力向上や受験結果に影響する。
- 低所得家庭にとって受験料負担は重く、経済的制約によって受験機会・回数が制限されている。
- 英検奨学金が、英語を勉強するモチベーションや外部試験を受けるきっかけとなっている。
- 英検奨学金により受験チャンスが増え、英検受験結果を受験に利用できた。

英検奨学金がない場合、どうしますか



英検を受験してよかった点は何ですか
(複数回答可)



受給者からの声

奨学金が貰えるなら挑戦してみようと意欲を出してくれました。1人親で育てていて、私が説得してもなかなか気持ちが動かなかったので奨学金をきっかけに気持ちが動くというのはずごく助けになりました。

以前は学校から配られた試験要項を子どもが出してこなかったが、奨学金の話をしたら、受験の意思を持ってくれました。

この英検奨学のお陰で英語に対する勉強のモチベーションも上がり、英語が得意科目になり強みとなっております。本当にどうもありがとうございました。

英検奨学金がきっかけで初めて英検を受けたのですが、英検のための勉強をしたことで、普段のテストや入試が怖くなくなりました。

費用も高く何回も受けることが申し訳なく、親にも言いづらい中、英検奨学金があったことで、費用の面での精神的不安は拭う事ができて、本当にありがたかった。あきらめず何度も挑戦できることは本当に嬉しかった。

受験料が高額なので、受けたくても受けられない状況でした。裕福なクラスメイトは何度も受験しており、貧富の差を感じていました。

奨学金を貰ったからには頑張らないと英検へのモチベーションが高まり、無事合格することができました。受験費が高いので、もし落ちたらお金が無駄になってしまう、と挑戦するのを少しためらってしました。

英検の代金も高く、その上大学の試験にも優遇される為、受けなくてはいけません。英語が苦手でも何度もチャレンジしているので、母子家庭には負担が酷く有難いと思っております。

高校受験の際の加点の為に受けました。受験料をいただけなかったら受けさせていなかったのも、ありがとうございました。

大学入学に有利になりました。ぎりぎりまで受けていなかったのですが、ご支援いただいたおかげで受けることが出来ました。受けていなかったら、大学合格はなかったかもしれません。

新生活準備奨学金

2023年3月に、4月から進学・就職する高3・一浪生376名へ10万円を支給しました。

受給者のうち、**年収200万円未満のご家庭が90%、社会的養護の方が34%**と、より経済的に厳しいご家庭からの応募が多くありました。進学先や就職先が決まっても、入学金や新生活準備の費用が多額で準備ができない、というぎりぎりの状況にいる高校生の、新たなスタートを応援することができました。

受給生から届いたメッセージのハガキを一部ご紹介します。

寄付者の方へのメッセージをお願いします

おかげさまで無事進学することが出来ます。ありがとうございます。
私は、母子家庭で育ち、受験をしました。がコロナ禍もあり母の仕事が激変しギリギリまで経済的な理由で進学は決まっていたものの、実際に進学出来るかは、分からない状況でした。しかし、この支援金が決まり、3月中旬に入金があったことで、私は東京へ進学することが出来ます。
本当に、心から感謝しています。ありがとうございます。

寄付者の方へのメッセージをお願いします

新生活準備奨学金を寄付して下さい。おかげさまで、私は父親が母に暴力をふるった日、暴言を言われて泣き回っていました。私や兄姉をつれて逃げたおかげで母には感謝します。でも生活はすごく苦しいのがわかったので、大学に行っていたのか、行けなかったのか悩んでいました。周りは不勉強に生活しているのを見て、うらやまが湧いてきます。でもこのことを覚悟して、助けてもらえなかったら申し訳ないです。でも同じ思いを込めてる人がいると思っていました。本当に困っている人に必要な時必要なものをさしあげてくださってありがとうございます。大学で勉強して、お礼の先生になれたいです。早く卒業して帰りたいです。
ありがとうございます。

寄付者の方へのメッセージをお願いします

大学進学にともない大変助かりました。私は看護の夢をかなえるため進学しますが、思いの外入学準備の費用がかかる事に大変親に申し訳ない気持ちです。しかし母から奨学金が出たから心配しなくていいよという言葉にうれしさと私に心配させない母の配慮に涙があふれる思いでした。
今後母子家庭である私が進学するのには社会の助けが必要だと念頭に考え、私が社会に出て何か恩返し出来ないか考え、社会人になりたいと思いました。本当に有難う御座いました。

ありがとうございます。
夢も仕事も大人になる事。成長の事。学びの事。皆平等です。
寄付して下さる方がいるから、私も奨学金の事。
寄付者の方へのメッセージをお願いします

このたびは、ごちの支援に本学に助けをいただきました。
「あきらめていた事にチャレンジできる」
進学を夢見、かんばしいきたのに... あきらめないといいない... 自分達の力ではどうにもならなかった。
そんな時、申請させて頂き、決まった時、決まりました。前に進めた。あきらめなくてよかった。手をさしのべた。助けて頂ける。この現実に向き合えて... (涙) 感謝を込めて恩返しします。 (たしこの思いを言葉にしたい) 感謝を込めてお伝えします。

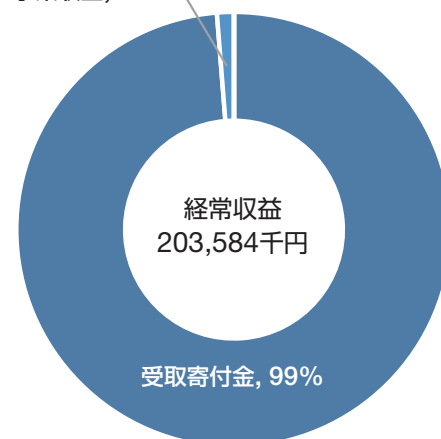
会計報告

令和4年度（2022年度）活動計算書

(単位：円)

科目	金額	小計・合計
経常収益		
受取寄付金		201,024,268
事業収益		2,558,072
その他の収益		1,259
経常収益計		203,583,599
経常費用		
1 事業費		
奨学金支援	141,733,001	
支払手数料	7,515,350	
外注費	13,638,316	
通信費	400,372	
消耗品・その他費用	229,423	
事業費計		163,516,462
2 管理費		
外注費	1,309,000	
支払手数料	204,310	
保険料	318,380	
減価償却費	275,000	
その他費用	80,300	
管理費計		2,186,990
経常費用計		165,703,452
当期経常増減額		37,880,147
税引前当期正味財産増減額		37,880,147
法人税、住民税及び事業税		70,000
前期繰越正味財産額		147,852,245
次期繰越正味財産額		185,662,392

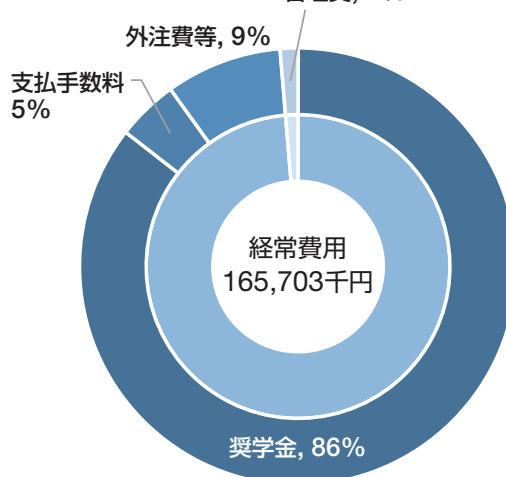
事業収益, 1%



経常収益
203,584千円

受取寄付金, 99%

管理費, 1%



経常費用
165,703千円

奨学金, 86%

※外注費等は、主に奨学金支給事務、受験伴走支援の費用を含みます。

※次期繰越正味財産額には、2023年度に実施予定の奨学金事業に対する受取寄付金を含んでおります。

ご支援いただいた法人・個人(2022年度)

キッズドア基金の活動は、多くの個人および企業からの寄付によって成り立っています。
ご支援に心よりお礼申し上げます。

Goldman
Sachs
Gives

ゴールドマン・サックス



日本生命保険相互会社

伊東 章様(故人)

Landix

株式会社 ランディックス

一般財団法人IC齋藤育英会

キッズドア基金の活動は、みなさまからのご寄付によって支えられています。
今年度も、ご寄付を受け付けております。
ご支援は奨学金の原資および組織運営に使わせていただきます。

■団体概要

認定特定非営利活動法人キッズドア基金

URL : <https://kidsdoorfund.com/>



2018年1月、認定NPO法人キッズドアの姉妹団体として設立。日本の明るい未来のために子どもと社会をお金でつなぐ基金として、困窮家庭への奨学金や、日本全国の子どもの貧困に取り組む団体の支援に取り組んでいます。

マンスリーサポーター

毎月1000円からご寄付いただけます。

【ご寄付方法】

<https://kidsdoorfund.com/donate/>



都度寄付

好きなタイミング、金額でご寄付いただけます。

■クレジットカード



■銀行振込

みずほ銀行
支店名 新川支店
口座番号 普通 1155103
口座名義 特定非営利活動法人キッズドア基金

遺贈・相続財産寄付

お問い合わせ・ご相談ください。

【寄付金控除について】

キッズドア基金への寄付は
「寄付金控除」の対象になります。

<https://kidsdoorfund.com/deduction/>



【お問い合わせ】

〒104-0033東京都中央区新川2-1-11
八重洲第一パークビル7階
TEL : 03-5244-9993
e-mail : info@kidsdoorfund.com

キッズドア基金 検索

